

# 同種移植ソースおよび GVHD 予防法と免疫抑制剤投与期間に関する 後方視的検討

## 1. 研究の対象

2017 年 1 月～2021 年 12 月に当院にて初回同種移植を受けられた方

## 2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2023 年 2 月 28 日

研究目的: 移植片対宿主病は同種移植患者において、生命予後や生活の質に影響を及ぼす重要な合併症になります。GVHD を予防する目的で免疫抑制剤が用いられますが、GVHD に対する免疫抑制剤の長期投与やステロイドの追加投与は移植後慢性期の感染症や合併症増加の原因になります。免疫抑制剤中止までの期間はドナーの種類や GVHD の予防方法で異なるとされておりますが、それらについて個々に比較検討された報告は少なく、当院の移植患者様のデータを用いて後方視的に解析をすることが目的になります。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、移植ドナーの種類や GVHD の予防方法ごとの GVHD 発生率や免疫抑制剤使用期間を検討し、評価します。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、移植からの治療歴、GVHD の予防法、GVHD の発生状況等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 血液内科科 三田 和広 (研究責任者)

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上